愛媛県防災服刷新業務 仕様書(案)

1 業務名

愛媛県防災服刷新業務

2 業務の目的

防災服は、災害発生時に愛媛県職員が、災害対策本部や災害現場等において着用するとともに、国、他自治体、関係機関と連携し活動する場において着用することが多いことから、他機関に紛れることなく、一目で「愛媛県」と識別できる視認性の高いデザインが求められる。また、酷暑期や厳冬期での活動や、避難所での作業等も想定されることから、伸縮性や快適さが求められるほか、スマートフォンやカメラなどの機器等を携行し活動を行うことから、複数のポケットを備えるなど一定程度の収納力を備えておく必要がある。以上の点を踏まえ、視認性や機能性の高い防災服を導入することにより、更なる災害対応力の強化を図るほか、組織としての一体感の醸成を図る。

3 作製数

①防災服(上衣・下衣) 400着②帽子 400個③ベルト 400個④靴 400足

4 製作物

- ①防災服 (上衣·下衣)
 - 季節を問わず通年着用できる(夏服、冬服兼用)ものであること。
 - ・上衣は長袖であること。
 - ・下衣はスラックス等の脚部を全て覆うものであること。

②帽子

- 季節を問わず通年着用できる(夏、冬兼用)ものであること。
- キャップタイプ等の前方にのみツバのあるものであること。

(3)ベルト

・バックルはローラーバックル等の締め付け具合を無段階で調整できるものであること。

4)靴

・踏み抜き防止及び指先保護のための先芯またはこれらに類似する機能があること。

5 デザイン

- ①防災服(上衣・下衣)
 - ・紺色・ネイビーを基調とし、愛媛県のイメージカラーであるオレンジ色を配色に用いること。
 - ・上衣正面及び背面に「愛媛県」または「EHIME」の文字をあしらい、愛媛県であることが、識別できる視認性の高いものとすること。
 - ・上衣背面の文字は目立つよう、大きさや色合い等を工夫すること。
 - ・災害現場や夜間での視認性を重視し、可能な場合は、蛍光オレンジ色を用いること。
 - ・ビブス着用時やどの角度から見ても愛媛県と認識できるよう、以下のような加工を 可能な限りあしらうこと。
 - ○一方の上腕に「愛媛県」または、「EHIME」の文字をあしらう
 - ○上衣背面にオレンジ色のラインをあしらう
 - ○上衣に反射性のあるラインをあしらう

②帽子

- ・防災服と調和のとれたデザインとすること。
- ・正面に「愛媛県」または「EHIME」の文字をあしらうこと。
- ③ベルト
 - ・全体の雰囲気を損ねない程度の色味であること。

(4) 靴

・防災服と調和のとれたデザインとすること。

6 機能性

- ① 夏服、冬服兼用であることを念頭に通気性の高い生地とすること。
- ② 伸縮性に優れ、動きやすい生地とすること。
- 7 サイズ ※各サイズの発注数は、契約締結後に別途協議
 - ①防災服(上衣・下衣)
 - ・上衣および下衣のサイズは、XS、S、M、L、2L、3L、4L 相当の 7 サイズ以上の規格 とし、具体的なサイズ展開(身長、胸囲、ウエスト等)は、企画提案書に記載すること。

②帽子

・頭囲に合わせて大きさが調整できるものであること。

③ベルト

・幅広い体型に適用可能なものとすること。

4)靴

・具体的なサイズ展開は企画提案書に記載すること。

8 納期

納期を必要に応じて2回(第1納期第2納期)に分ける可能性があるので、留意すること。(対応可否を含め、契約締結後に別途協議)

納品場所

〒790-8570 愛媛県松山市一番町4丁目4-2 愛媛県県民環境部防災局防災危機管理課 (※納品場所の詳細については、契約締結後に別途協議を行う。)

9 その他

その他必要事項は契約締結時に定める。